

令和6年第3回取手市議会定例会議事日程（第1号）

令和6年9月3日（火）午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 議案第56号 取手市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例について

議案第57号 取手市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

議案第58号 茨城租税債権管理機構規約の変更に係る協議について

日程第5 議案第59号 令和6年度取手市一般会計補正予算（第5号）

日程第6 議案第60号 令和6年度取手市一般会計補正予算（第6号）

議案第61号 令和6年度取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算（第1号）

議案第62号 令和6年度取手市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

議案第63号 令和6年度取手市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

議案第64号 令和6年度取手市介護保険特別会計補正予算（第1号）

日程第7 報告第7号 令和5年度一般会計継続費精算報告書について

報告第8号 令和5年度取手市健全化判断比率について

日程第8 認定第1号 令和5年度取手市一般会計決算の認定について

認定第2号 令和5年度取手市取手駅西口都市整備事業特別会計決算の認定について

認定第3号 令和5年度取手市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

認定第4号 令和5年度取手市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

認定第5号 令和5年度取手市介護保険特別会計決算の認定について

認定第6号 令和5年度取手市競輪事業特別会計決算の認定について

認定第7号 令和5年度取手地方公平委員会特別会計決算の認定について

日程第9 諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

日程第10 諮問第3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

日程第 11 請願第 3 号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための
政府予算に係る意見書採択を求める請願

日程第 12 市政に関する一般質問

①金澤 克仁 議員

②長塚 美雪 議員

③古谷 貴子 議員

地方自治法第121条により令和6年第3回定例会への出席を求めた者及び委任を受けた説明員

1. 出席を求めた者

取手市長	中村修
取手市教育委員会教育長	石塚康英
取手市農業委員会会長	倉持光男

取手市選挙管理委員会委員長	河口優子
取手市代表監査委員	石橋大輔
取手地方公平委員会委員長	大峰芳樹

2. 委任を受けた説明員

副市長	伊藤哲行
副市長	黒澤伸行
総務部長	吉田文彦
選挙管理委員会書記長	齋藤嘉彦
政策推進部長	田中英樹
財政部長	鈴木文江
福祉部長	彦坂哲
まちづくり振興部長	野口昇
建設部長	渡来真一
都市整備部長	浅野和生
会計管理事務取扱者	石塚幸夫
総務部次長事務取扱	立野啓司
総務部次長事務取扱	軽部幸雄
財政部次長事務取扱	原部英樹
財政部次長事務取扱	飯竹永昌
福祉部次長事務取扱	下田浩
福祉部次長事務取扱	佐藤睦子
健康増進部次長事務取扱	助川直美
まちづくり振興部次長事務取扱	海老原輝夫
建設部次長事務取扱	森川和典
都市整備部次長事務取扱	稲葉克彦

総務部	総務課長	松崎剛
	選挙管理委員会書記長補佐	
	情報管理課長	岩崎弘宣
	市民協働課長	海老原充
	市民課長	安田徹也
	取手支所長	染谷和之
	藤代総合窓口課長	田村牧子
	総務課副参事	土谷靖孝
	選挙管理委員会主任書記	
	人事課副参事	山下拓
政策推進部	政策推進課長	高中誠
	秘書課長	印藤智徳
	魅力とりで発信課長	数藤弘人
	文化芸術課長	飯山貴与子
財政部	財政課長	谷池公治
	管財課長	丸山博
	課税課長	稲村忠弘
	管財課副参事	渡辺光明
福祉部	高齢福祉課長	秋山和也
	障害福祉課長	鈴木哲也
	子育て支援課長	三浦雄司
	社会福祉課副参事	根本真人
	高齢福祉課副参事	井橋久美子
健康増進部	健康づくり推進課長	香取美弥
	国保年金課長	関口勝己
	保健センター副参事	柳和恵
まちづくり振興部	農政課長	染谷久
	環境対策課長	木村太一
	火葬場組合事務局長	牧野孝浩
	担当課長	
	環境対策課長	吉田卓也
	環境政策室長	
建設部	管理課長	山田哲也
	排水対策課長	飯塚稔
	水とみどりの課長	蛭原一雄
	道路建設課副参事	星加英利
	水とみどりの課副参事	仁杉繁隆
都市整備部	都市計画課長	大久保益雄
	建築指導課長	田中健士
	中心市街地整備課長	中村有幸
	都市計画課長	中村大地
	都市政策推進室長	
	区画整理課副参事	中野潤一
会計課	会計課副参事	山田英紀

教育委員会	教 育 部 長	井 橋 貞 夫
	教 育 参 事	鈴 木 邦 弘
	教 育 次 長	齊 藤 理 昭
	教育総務課長事務取扱	
	教 育 次 長	直 井 徹
	学務課長事務取扱	
	保 健 給 食 課 長	大 野 篤 彦
	指 導 課 長	丸 山 信 彦
	指 導 課 長	笠 井 博 貴
	教育総合支援センター長	
	生 涯 学 習 課 長	塚 本 豊 康
	子 ども 青 少 年 課 長	長 塚 逸 人
	ス ポ ー ツ 振 興 課 長	大 隅 正 勝
図 書 館 課 長	樋 口 康 代	
ふじしろ図書館長	蛭 原 雅 己	
農 業 委 員 会 事 務 局 長	浜 野 彰 久	
監 査 委 員 会 事 務 局 長	鈴 木 正 美	
取 手 地 方 公 平 委 員 会 事 務 局 長		

消 防 本 部	消 防 長	岡 田 直 紀
	次 長	仲 村 厚
	総務課長事務取扱	
	予 防 課 長	満 健 一
	警 防 課 長	中 村 幸 男
	取 手 消 防 署 長	稲 葉 敦
	戸 頭 消 防 署 長	吉 田 大 祐
	吉 田 消 防 署 長	竹 宗 良 太
	桐 木 消 防 署 長	大 越 勇
	警 防 課 副 参 事	新 倉 正 勝

令和6年第3回取手市議会定例会会期日程

日次	期 日	曜日	会議	時 刻	議 事
1	9月3日	火	本会議	午前10時	開会、議案上程 一部議案質疑・討論・採決 請願上程・説明・質疑・付託 一般質問（金澤・長塚・古谷議員）
2	9月4日	水	本会議	午前10時	一般質問（岡口・久保田・山野井・小堤・海東・細谷・杉山議員）
3	9月5日	木	本会議	午前10時	一般質問（石井・佐藤・根岸・鈴木・染谷・加増・佐野議員）
4	9月6日	金	本会議	午前10時	一般質問（本田・遠山・落合議員）
5	9月7日	土	休会		
6	9月8日	日	休会		
7	9月9日	月	本会議	午前10時	議案質疑・付託
8	9月10日	火	委員会	午前10時	総務文教常任委員会
9	9月11日	水	委員会	午前10時	福祉厚生常任委員会
10	9月12日	木	委員会	午前10時	建設経済常任委員会
11	9月13日	金	委員会	午前9時	一般会計予算・決算審査特別委員会
12	9月14日	土	休会		
13	9月15日	日	休会		
14	9月16日	月 祝	休会		
15	9月17日	火	委員会	午前9時	一般会計予算・決算審査特別委員会
16	9月18日	水	委員会	午前10時	一般会計予算・決算審査特別委員会
17	9月19日	木	委員会	午前10時	議会運営委員会
18	9月20日	金	休会		議事整理日
19	9月21日	土	休会		
20	9月22日	日	休会		
21	9月23日	月 祝	休会		
22	9月24日	火	本会議	午前10時	委員長報告・質疑・討論・採決・閉会

会派名簿

R 6 . 9 . 2 現在

・ 創和会 (1 0 名)

◎金澤 克仁

赤羽 直一・佐藤 隆治・岩澤 信・小堤 修

鈴木 三男・海東 一弘・杉山 尊宣・岡口すみえ

長塚 美雪

・ みらい・維新・国民の会 (4 名)

◎関川 翔

入江 洋一・山野井 隆・石井めぐみ

・ 公明党 (4 名)

◎染谷 和博

落合信太郎・久保田真澄・古谷 貴子

・ 日本共産党 (3 名)

◎加増 充子

遠山智恵子・本田 和成

【無会派議員】

細谷 典男

根岸裕美子

佐野 太一

取手市議会組織図

令和6年9月2日現在

議長： 岩澤 信

副議長： 石井めぐみ

議員任期 令和6年2月15日～令和10年2月14日

議会運営委員会 (8人)	総務文教常任委員会 (8人)	福祉厚生常任委員会 (8人)	建設経済常任委員会 (8人)	一般会計予算・決算審査 特別委員会 (9人)
◎赤羽直一 ○落合信太郎 小堤修 石井めぐみ 金澤克仁 佐藤隆治 入江洋一 遠山智恵子	◎鈴木三男 ○長塚美雪 本田和成 岡口すみえ 佐野太一 関川翔 小堤修 落合信太郎	◎久保田真澄 ○杉山尊宣 古谷貴子 根岸裕美子 岩澤信 金澤克仁 山野井隆 遠山智恵子	◎海東一弘 ○染谷和博 石井めぐみ 細谷典男 佐藤隆治 入江洋一 赤羽直一 加増充子	◎佐藤隆治 ○山野井隆 長塚美雪 古谷貴子 杉山尊宣 海東一弘 久保田真澄 関川翔 遠山智恵子

※ ◎は委員長、○は副委員長を表す。

常総地方広域市 町村圏事務組合 議会議員 (3人)	茨城県南水道企 業団議会議員 (4人)	龍ヶ崎地方衛生 組合議会議員 (4人)	取手地方広域下 水道組合議会議 員 (7人)	利根川水系県南 水防事務組合議 会議員 (5人)	取手市外2市火 葬場組合議会議 員 (3人)	茨城県後期高齢 者医療広域連合 議会議員 (1人)	取手市 監査委員
関川 翔 細谷 典男 赤羽 直一	根岸裕美子 石井めぐみ 染谷 和博 佐藤 隆治	岡口すみえ 杉山 尊宣 久保田真澄 加増 充子	佐野 太一 海東 一弘 小堤 修 落合信太郎 金澤 克仁 山野井 隆 入江 洋一	古谷 貴子 鈴木 三男 関川 翔 赤羽 直一 遠山智恵子	岩澤 信 石井めぐみ 海東 一弘	久保田真澄	金澤 克仁

令和6年8月28日

取手市議会議員 殿

取手市議会議員 関川 翔

一部事務組合議会の報告

常総地方広域市町村圏事務組合議会について、議員として下記のとおり出席しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 会議開催日 令和6年6月25日

2. 会議等名称

(1) 令和6年第1回臨時会

内 容 下記のとおり

番 号	議案及び内容	結 果
報告第1号	<p>令和5年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計繰越明許費について</p> <p>【内容】</p> <p>令和5年度に設定した繰越明許費は3件である。</p> <p>5款 土木費、1項 都市計画費、温水プール地下ピットダクトファン他緊急修繕については、年度内に工事が完了したため繰越額はゼロとなった。</p> <p>6款 消防費、1項 消防費、消防車両購入事業は、半導体不足の影響などにより、守谷消防署配備の広報車及び消防本部配備の連絡車の2台の納車ができなかったため、1,059万4千円を繰り越した。</p> <p>大型自動車免許取得補助事業では、令和5年度支給対象者のうち、年度内の免許取得が困難となった3名分45万円を繰り越した。</p> <p>いずれも財源は一般財源で、総額1,104万4千円を繰り越した。</p>	報 告

<p>議案第8号</p>	<p>令和6年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算（第1号）について</p> <p>【内容】 今回の補正は、歳入歳出それぞれ8,093万1千円の減額である。 歳入の主なものは、国庫支出金で社会資本整備総合交付金の減額、組合債で消防債の減額である。 歳出の主なものは、土木費で交付金の減額に伴う財源更正、消防費で（仮称）みらい平消防署土地購入事業の減額である。</p>	<p>原案可決</p>
<p>議案第9号</p>	<p>消防ポンプ自動車の取得について</p> <p>【内容】 消防車両の更新につき財産を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により提出するものである。</p> <p>【補足説明】 車齢23年を迎え、今回更新するつくばみらい消防署配備の消防ポンプ自動車は、ボディーの一部にFRPを使用、軽量化を図るとともに、防錆性など耐久性に優れている。また、十分な資器材収納スペースを確保するとともに、水600リットルを搭載し、住宅火災等における水損防止が図られ、環境面にも配慮されている。現在の消防ポンプ車の主流となった泡消火装置、通称キャプスが装備されている。また、本車両は電動式の救助資器材を搭載し、迅速かつ様々なシチュエーションにおける活用が可能となる消防車両である。</p>	<p>原案可決</p>

<p>議案第 10 号</p>	<p>災害対応特殊救急自動車の取得について</p> <p>【内容】</p> <p>消防車両の更新につき財産を取得するため、地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により提出するものである。</p> <p>【補足説明】</p> <p>守谷消防署に配備予定の緊急消防援助隊補助金制度を活用した救急車である。本車両は更なる救急需要に対応するため、実用性に優れた動力性能、そして隊員の活動スペースを可能な限り広く設けている。また、当組合消防初となる油圧システムを採用した電動ストレッチャーを導入、傷病者の安全な乗降、搬送が図れるとともに、隊員への身体的負担の軽減、女性隊員の活躍促進を含めた労務管理上の効果が期待される。</p>	<p>原案可決</p>
------------------------	---	--------------------

(2) 令和 6 年第 2 回全員協議会

報告事項 (仮称) みらい平消防署新庁舎建設事業について

2 月より、つくばみらい市西檜戸地内の土地取得に向けた具体的な交渉を開始した。地権者全員に金額の提示、税制の優遇等も含め一連の説明をさせていただいたところであるが、地権者想定額の開き等により、難色を示められた方が数名いた。つくばみらい市プロジェクト推進課のアドバイスをいただきながら、賃借契約を含め、粘り強く交渉を続けた結果、6 月中旬、一定の方向性が固まったので報告する。

まず、①から④の地権者 2 名については目安として 50 年間の賃借での対応、⑤から⑧の地権者 4 名については当組合で土地を買取りし、事業を進めていくこととなった。買取りに係る不動産評価額、そして賃借料算定については、いずれも不動産鑑定士の意見等を総合的に判断し、相手側に提示した。

今後については、用地購入及び賃借に伴う契約を含めた手続、埋蔵文化財の調査及び地質調査、そして基本設計の準備を進めるとともに、併せて地域住民への説明会を開催する予定となっている。

なお、買取りから一部借地対応となったため、賃借料として新たに予算を計上すべく、この後の臨時会において予算を組み替えて補正予算として上程させていただくこととなる。

契 約	番 号	面 積	地権者
借 地	①	1,815.67 m ²	地権者 1
	②	949.55 m ²	
	③	1,510.14 m ²	地権者 2
	④	671.81 m ²	
小 計	①～④	4,947.17 m ²	地権者 2名
買取り	⑤	1,521.03 m ²	地権者 3
	⑥	574.48 m ²	地権者 4
	⑦	409.95 m ²	地権者 5
	⑧	72.07 m ²	地権者 6
小 計	⑤～⑧	2,577.53 m ²	地権者 4名
合 計	①～⑧	7,524.70 m ²	地権者 6名

令和6年8月20日

取手市議会議長 殿

取手市議会議員 染谷 和博

一部事務組合議会の報告

茨城県南水道企業団議会について、議員として下記のとおり出席しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 会議開催日 令和6年7月30日

2. 会議等名称 第2回定例会

3. 内容

(1) 令和6年第2回茨城県南水道企業団議会定例会提案理由の説明

○議案第1号 令和6年度茨城県南水道企業団水道事業会計補正予算（第1号）について

令和6年度中に契約を行い、令和7年4月から実施する各業務委託の債務負担行為について、期間及び限度額を定めるもので、配水場等水道施設管理業務委託、メーターの検針・交換・開栓業務委託、水道情報システム業務委託の合計3件を計上しております。

○議案第2号 令和5年度茨城県南水道企業団水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について

はじめに、業務の決算概要についてです。給水戸数は11万3,007戸となり、前年度末より1,037戸の増となりました。給水人口は23万7,692人で、普及率は84.79%となっております。年間総給水量については2,464万2,459立方メートルで、前年度より12万609立方メートルの減となりました。有収率につきましては93.33%で、前年度より0.68ポイントの減となりました。

次に、財務の決算状況についてです。まず、損益勘定における収支の状況です。水道事業の総収益は、税込額で73億1,240万4,802円、総費用については、税込額で59億6,856万4,652円となり、税抜きでの損益は10億9,600万622円の純利益となっております。

次に、資本的収支勘定の決算概要についてです。収支ともに税込額で、収入は9億8,598万5,725円、支出については30億1,237万6,248円となっております。翌年度への繰越工事資金1,895万1,860円を除く、資本的収入額が資本的支出額に不足する額20億4,534万2,383円は、過年度分損益勘定留保資金13億8,117万5,025円、減債積立金2億8,786万9,444円、繰越工事資金840万5,081円、及び、消費税及び地方消費税資本的収支調整額3億6,789万2,833円で補填しております。

次に、剰余金の処分案についてです。まず、資金を伴わない剰余金については、積立金振替

後の未処分利益剰余金 2 億 8,786 万 9,444 円及び当年度の長期前受金戻入額 4 億 2,071 万 6,309 円から、特別損失のうち、過年度の長期前受金戻入額 47 万 448 円を加えました 4 億 2,118 万 6,757 円の合計額 7 億 905 万 6,201 円を、資本金へ組み入れるものです。

次に、資金を伴う剰余金については、令和 6 年度の企業債の返済予定額となる 3 億 4,871 万 2,504 円を減債積立金へ、残りの 3 億 2,610 万 1,361 円を建設改良積立金へ、それぞれ積み立てるものです。

○報告第 1 号 令和 4 年度茨城県南水道企業団水道事業会計継続費精算報告書について

令和 3 年度から継続事業として 3 か年にわたり施工しておりました、戸頭配水場 1 系ポンプ電気機械設備更新工事が終了しましたので、地方公営企業法施行令第 18 条の 2 第 2 項に基づき報告を行うものです。総額が 14 億 7,472 万 6,000 円に対し支払義務発生額が 13 億 5,442 万 5,600 円となり、残額は 1 億 2,030 万 400 円となります。

○報告第 2 号 令和 5 年度茨城県南水道企業団水道事業会計予算繰越計算書について

建設改良費の予算のうち、配水管布設替工事及び配水場更新工事等に係る 16 億 103 万 5,370 円を地方公営企業法第 26 条第 1 項の規定により翌年度に繰越しをしたため、同条第 3 項の規定により報告をするものです。

○報告第 3 号 地方公共団体の財政健全化法に係る公営企業会計の資金不足比率に関する報告について

財政健全化法第 22 条第 1 項の規定に基づき、令和 4 年度茨城県南水道企業団資金不足比率及びその算定の基礎となる事項について、監査委員の意見書を付して報告をするものです。

○議案第 3 号 茨城県南水道企業団監査委員の選任について

企業団の監査委員でありました船川京子議員から、去る 7 月 29 日をもって退職願の届出があり現在欠員となっております。つきましては、新たな監査委員に企業団議会議員の染谷和博議員を選任したく、地方公営企業法第 39 条の 2 第 6 項の規定により議会の同意を求めるものです。

(2) 議案の議決結果等

議案第 1 号から議案第 3 号までは、全て原案可決されました。また、開会前に議員全員協議会が開催され、茨城県内における広域連携に関わる係わる検討状況についての説明がありました。

(3) 議長選挙及び副議長選挙の結果

議長、副議長選挙が行われ、議長に柳井哲也氏（牛久市）、副議長に船川京子氏（利根町）が就任しました。

令和6年8月29日

取手市議会議長 殿

取手市議会議員 山野井 隆

一部事務組合議会の報告

取手地方広域下水道組合議会について、議員として下記のとおり出席しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 会議開催日 令和6年8月21日（水）午後1時15分～午後3時10分
2. 会議等名称 議員全員協議会及び令和6年第2回定例会
3. 内容

○議員全員協議会

1 執行部説明事項

- (1) 伊奈山王幹線二条化工事の事業説明について（保全課）

2 協議事項

- (1) 会議録署名議員の指名について
- (2) 会期について
- (3) 令和6年度議員派遣の件について

3 報告事項

- (1) 令和6年度工事契約状況調書について
- (2) 次回議会開催の予定について（令和7年第1回議会定例会）
令和7年2月20日（木）午後3時00分～

4 その他

- (1) 本会議における執行部職員の答弁について

○令和6年第2回定例会

- (1) 出席議員：10名
- (2) 会議録署名議員：古川よし枝議員、佐野太一議員
- (3) 会期日程：1日限り
- (4) 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 報告第1号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計予算繰越計算書について
- 報告第2号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計継続費繰越計算書について
- 報告第3号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計継続費精算報告書について
- 報告第4号 令和5年度取手地方広域下水道組合資金不足比率について
- 日程第4 議案第7号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業剰余金の処分について
- 日程第5 議案第8号 令和6年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計補正予算（第1号）について
- 日程第6 認定第1号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計決算の認定について
- 日程第7 一般質問
- 日程第8 議員派遣の件

(5) 上程議案の概要

- 報告第1号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計予算繰越計算書について
- 報告第2号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計継続費繰越計算書について
- 報告第3号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計継続費精算報告書について
- 報告第4号 令和5年度取手地方広域下水道組合資金不足比率について

◇概要

報告案件4件が一括して報告された。

報告第1号は、令和5年度下水道事業会計予算のうち翌年度に繰越しをした事業について、

繰越計算書により報告があったもの。

報告第2号は、継続事業の県南クリーンセンター機械及び電気設備改築事業、ゆめみ野汚水中継ポンプ場機械及び電気設備増設事業並びに伊奈山王幹線二条化事業の翌年度への繰越しについて、継続費繰越計算書により報告があったもの。

報告第3号は、県南クリーンセンター機械及び電気設備改築事業において継続費精算報告書により報告があったもの。

報告第4号は、令和5年度に算定した資金不足比率について、審査意見書が付され報告があったもの。

【質疑】なし

議案第7号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業剰余金の処分について

◇概要

議案第7号は、地方公営企業法の規定により、令和5年度末、未処分利益剰余金4億5,149万5,736円を減債積立金、また資本金へ組み入れるもの。

【質疑、討論】なし 【議決結果】原案可決

議案第8号 令和6年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計補正予算（第1号）について

◇概要

議案第8号は、第2条 継続費の伊奈山王幹線二条化事業において推進工事に伴い地盤改良の追加が生じたため、総額を変更するほか、令和7年4月から契約履行が生じる事項について期間及び限度額を定めるもの。

【質疑、討論】なし 【議決結果】原案可決

認定第1号 令和5年度取手地方広域下水道組合下水道事業会計決算の認定について

◇概要

認定第1号は、令和5年度下水道事業会計決算について、監査委員の意見書が付され上程されたもの。主な事業は、未普及地域の整備促進として面整備として約12haの区域拡大（普及率74.8%）、総合地震対策計画として主要幹線の二条化工事、老朽化対策として県南クリーンセンター機械及び電気設備改築工事等を実施。また、ポンプ場建設事業において、ゆめみ野汚水中継ポンプ場機械及び電気設備増設工事を実施した。

収益的収支（3条予算）

「収入」下水道事業収益決算額 47億3,128万3,265円

「支出」下水道事業費用決算額 43億9,984万8,233円

資本的収支（4条予算）

「収入」資本的収入決算額 27億6,534万5,360円

「支出」資本的支出決算額 43億7,241万540円

当年度純利益 2億142万454円

【質疑、討論】なし

【議決結果】原案認定

一般質問

◇概要

一般質問は、つくばみらい市 松本議員、取手市 佐野議員2名から通告。

松本議員からは「生活環境の改善に向けた課題について」、佐野議員からは「今後の人口（世帯数）減少による影響について」、「設備の老朽化と更新への対応について」及び「災害対策について」の質問が行われ、それぞれ一問一答の方法で事務局長及び担当課長から答弁。

議員派遣の件

◇概要

議員派遣の内容は、下水道事業における再生エネルギー創出及び各下水処理場から排出される汚泥の活用状況などを視察するもの。

【場所】北海道旭川市、富良野市、恵庭市

【期間】令和6年10月22日から24日までの3日間

令和6年8月28日

取手市議会議長 殿

取手市議会議員 久保田 真澄

一部事務組合議会の報告

茨城県後期高齢者医療広域連合議会について、議員として下記のとおり出席しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 会議開催日 令和6年8月27日
2. 会議等名称 令和6年第2回定例会
3. 内容 下記のとおり。
 - 議案第14号 茨城県後期高齢者医療広域連合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
 - 議案第15号 令和6年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算(第1号)
 - 議案第16号 令和6年度茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 - 議案第17号 茨城県後期高齢者医療広域連合第4次広域計画の一部変更について
 - 議案第18号 茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について
 - 認定第1号 令和5年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
 - 報告第4号 令和5年度茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
 - 報告第5号 専決処分の報告及び承認を求めることについて(訴訟上の和解)

上程議案に対し、3名から議案質疑、3名から反対討論、1名の賛成討論がありました。

議案第14号及び議案第15号は全員賛成で、議案第16号、議案第17号、議案第18号、認定第1号は賛成多数で原案可決されました。

報告第4号、報告第5号は全員賛成で承認されました。

取市発第217号
令和6年8月26日

取手市議会議長
岩澤 信 殿

取手市長 中村 修

地方自治法第180条第1項の規定に基づく専決処分について（報告）

地方自治法第180条第1項の規定に基づき、議会の議決により指定された市長の専決処分事項として下記のとおり専決処分しましたので、同条第2項の規定により報告します。

記

専決処分第8号 損害賠償の額を定め和解することについて

（事故後の対応）当該街路樹について腐食の状況を検査するとともに、周辺の街路樹についても調査を行い、枝の落下を未然に防ぐよう安全確認を行いました。

専決処分第8号

専 決 処 分 書

損害賠償の額を定め和解することについて、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、議会の議決により指定された市長の専決処分事項として、次のとおり専決処分する。

令和6年8月19日

取手市長 中 村 修

損害賠償の額を定め和解することについて

地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により、市が管理する遊歩道における事故による損害について、次のとおり賠償し、和解するものとする。

1 相手方 (住所) ○○○○○○○○○○○
(氏名) ○○○○○

2 事故の概要

令和6年5月9日午前7時21分頃、取手市戸頭6丁目10番1号の遊歩道において、当該遊歩道の街路樹の枝が落下し、相手方所有の集合住宅のフェンス上部に接触し、当該フェンスを損傷したものである。

3 損害賠償額 48,400円 (過失割合 市100:相手方0)

議案第59号 令和6年度取手市一般会計補正予算（第5号）
 質疑通告一覧表

令和6年第3回定例会

質疑 順位	質疑者	質疑事項	質疑要旨	議案書の ページ
1	根岸裕美子 議員	防災施設等の整備に要 する経費について	1 購入予定のトラックを選定するに 当たり比較検討した内容	議案書P6
2	染谷和博 議員	防災施設等の整備に要 する経費について	1 災害派遣トイレネットワーク（助け あいジャパン）加入のメリット 2 おむつ交換台が設置されているが 大人の利用も可能か	議案書P6

請 願 文 書 表

令和6年第3回定例会

受付 番号	受 付 月 日	件 名	請 願 者 (紹介議員)	付 託 委員会
3	8/20	教職員定数改善と義務教育費 国庫負担制度堅持のための政 府予算に係る意見書採択を求 める請願	茨城県水戸市笠原町978-46 茨城教育会館2F 茨城県教職員組合 井坂 功一 ほか250人 (山野井 隆)	総務文教

請願 第3号

受付 令和6年8月20日

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための
政府予算に係る意見書採択を求める請願

紹介議員 山野井 隆

・請願趣旨

学校現場では、子どもの貧困・いじめ・不登校、教職員の長時間労働や未配置など、解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

2021年3月、義務標準法の改正により、小学校の学級編制標準が段階的に35人に引き下げられました。小学校だけに留まることなく、今後は中学校での35人学級の早期実施が不可欠です。加えて、きめ細かい教育をするためには、さらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

義務教育費国庫負担制度については、2006年度に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、ゆたかな子どもの学びを保障するためにも、国庫負担制度の堅持は不可欠です。

こうした観点から、政府予算編成において下記の請願事項が実現されるよう、地方自治法第99条の規定にもとづき、国の関係機関への意見書提出を請願いたします。

・請願事項

- 1 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる学級編制標準の引き下げ等少人数学級について検討すること。
- 2 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
- 3 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財源を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

令和6年8月20日

請願者代表

住所 茨城県水戸市笠原町978-46

茨城教育会館2F

氏名 茨城県教職員組合

井坂 功一 ほかに250人

取手市議会議長 殿

一般質問発言順序決定表

令和6年第3回定例会

一般質問1日目 9月3日(火) 議案上程後予定		一般質問2日目 9月4日(水) 10時開議予定		一般質問3日目 9月5日(木) 10時開議予定		一般質問4日目 9月6日(金) 10時開議予定	
質問 順位	質問者	質問 順位	質問者	質問 順位	質問者	質問 順位	質問者
1	金澤	1	岡口	1	石井	1	本田
2	長塚	2	久保田	2	佐藤	2	遠山
3	古谷	3	山野井	3	根岸	3	落合
		4	小堤	4	鈴木		
		5	海東	5	染谷		
		6	細谷	6	加増		
		7	杉山	7	佐野		

一般質問発言通告事項一覧表

9月3日(火)

令和6年第3回定例会

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者
1	金澤克仁 議員	市内における開発について	1 西口区画整理事業 (1) 現状 (2) 完了までの見通し 2 A街区再開発事業 (1) 現状 (2) 今後の見通し 3 桑原地区区画整理事業 (1) 農水省との協議 (2) 今後の見通し (3) 課題	市長
		団体活動時の保険適用について	1 様々な活動時の不慮の事故等における保険適用 2 課題と今後の見通し	市長 教育長
		生成AI技術を用いた議会答弁書作成支援システムについて	1 具体的な活用 2 今後の活用展開	市長
2	長塚美雪 議員	部活動地域移行について	1 進捗状況と課題 2 今後の取組	教育長
		グリーンスポーツセンターのWi-Fi整備について	1 市民サービス向上・指定避難所としての設置の必要性	市長 教育長
		職場環境の整備について	1 業務効率向上に向けた取組 2 フリーアドレスの導入 3 庁内BGMの導入	市長
3	古谷貴子 議員	平和事業について	1 平和教育への取組 2 戦争体験者の体験談などを聞く授業を取り入れる 3 平和基金の活用	市長 教育長
		帯状疱疹ワクチン公費助成について	1 公費助成についての市としての見解 2 今後公費助成を検討していく中で助成回数、金額、開始の時期などは	市長

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者
4	岡口すみえ 議員	教育について	1 教職員の働き方 (1) 現状、今後の課題 2 働きやすい職場環境 (1) 現状、今後の課題 3 不登校児童生徒の適応指導教室の在り方 (1) 教室での過ごし方の現状、今後の課題 4 図書館を核とした複合公共施設 (1) 複合施設の構想	市長 教育長
		子育て支援について	1 市の子育て支援施設(幼稚園、保育所など) (1) 施設運営に関する支援の現状、今後の課題	市長 教育長
		安心安全(防災)について	1 防災対策 (1) 水害対策(河川整備、排水対策)等の現状、今後の課題 (2) 避難発令が出たときの移動手段の在り方	市長
		高齢者福祉について	1 高齢者にやさしいまちづくり (1) 小中学生との交流の現状、今後の課題 2 健康づくりのための施策 (1) 公園などの健康遊具の設置の現状、課題 (2) 健康アプリ等の導入の検討	市長 教育長
		魅力あふれるまち 住みよいまちについて	1 取手の魅力発信、ホームページ (1) 市の魅力発信、ホームページの現状、今後の課題 2 とりで利根川大花火 (1) 今年度の様々な視点での効果と次年度に向けた課題	市長
5	久保田真澄 議員	高齢者福祉について	1 一人暮らし高齢者の支援 (1) 地域とつながる場所づくり (2) 地域で暮らせる仕組みづくり 2 高齢認知症の発症防止策 (1) 取手市委託事業「回想法スクール」の拡充 (2) 取手市委託事業への参加の交通手段	市長
		防災教育について	1 学校の取組 2 避難訓練 3 課題	教育長

6	山野井 隆 議 員	公共インフラについて	<ul style="list-style-type: none"> 1 道路整備の重要性について見解を伺う 2 補助制度の積極的な活用 	市 長
		森林環境税について	<ul style="list-style-type: none"> 1 事業実績 2 みどりの基金との関係 3 今後の活用方法 	市 長
		国保基金について	<ul style="list-style-type: none"> 1 保険料と基金残高の適正化を求める 	市 長
7	小 堤 修 議 員	高齢化対策の推進について	<ul style="list-style-type: none"> 1 高齢者が利用する施設・事業所の現況 2 高齢者に関する各計画の関係性・関連性 3 高齢者のタイプ別施策 4 一人暮らし高齢者等とのコミュニティ強化 5 医療機関に頼らない丈夫な身体づくり 6 人口減・高齢者増加における取手市の今後の展望・取組 	市 長
8	海 東 一 弘 議 員	令和の日本型学校教育の推進について	<ul style="list-style-type: none"> 1 国の方策と市の理念 2 市における現在の教育課題等 3 各論へ向けた取組の現状 4 総合教育会議の活用 5 今後の取組や方向性、施策等 6 専門職の一層の登用 	市 長 教 育 長

9	細谷典男 議員	桑原開発について	<ul style="list-style-type: none"> 1 農林協議の現状 2 都市計画決定までの課題 3 県による企業誘致の進展と桑原開発 	市長
		取手駅西口開発について	<ul style="list-style-type: none"> 1 当初の共同化構想（30階高層）はなぜ破綻したのか 2 当初構想と現時点で公共施設に関わる地権者の意向 3 デッキ延伸と再開発ビル 4 駅前にぎわいづくりにおける既存ビルの役割及び共同化から離脱した地権者の動向 5 再開発ビルの課題は何か 	市長
		駅前保育園の募集要項について	<ul style="list-style-type: none"> 1 保育園募集の趣旨 2 募集要件の問題点 <ul style="list-style-type: none"> (1) 洪水浸水想定区域と駅周辺地域 (2) 根抵当権が設定された物件を除外した理由 3 市内において募集要件を満たす物件は何件あるのか 	市長
		ごみ減量化と高齢者等のごみ出し支援について	<ul style="list-style-type: none"> 1 事業者においてルールは守られているのか 2 ごみ出しにおける高齢者・障がい者等への支援 <ul style="list-style-type: none"> (1) 安心おもいやり収集事業では限界がある。戸別回収の導入を求める 	市長
10	杉山尊宣 議員	子ども・子育て支援事業計画について	<ul style="list-style-type: none"> 1 これまでの計画策定 2 これまでの評価や課題 3 市が考える子育て支援の課題、市民ニーズ 4 認知度が低い事業の周知方法 5 今後の策定スケジュールと今後の目標 	市長

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者
11	石井めぐみ 議員	ウェルビーイング の向上について	<ol style="list-style-type: none"> 1 市の計画への位置づけ 2 健康施策にどのように取り入れていくのか 3 ウェルビーイングなまちづくりに不可欠な市の魅力発信やシンビックプライドの醸成のための取組 4 学校教育の現場ではどのように対応しているのか 	市長 教育長
		中学校部活動地域 移行事業について	<ol style="list-style-type: none"> 1 部活動の地域移行への取組の現状と課題 2 地域移行への取組の中で、受皿となる社会体育団体、スポーツ協会等、各関係団体との連携 3 受益者負担 4 地域移行に際し、実際に関わる生徒や保護者に対する周知の状況 5 部活動指導員と外部指導者の違い 	教育長
12	佐藤隆治 議員	一灯(式)信号機の 撤去・今後の安全対 策について	<ol style="list-style-type: none"> 1 昨年度、廃止予定の看板が撤去され、当面、信号機は維持されると認識していたが、今年度で廃止に至った経緯 2 危険が多い交差点、信号機に代わる安全対策を 	市長 教育長
		計画的な道路舗装 修繕について	<ol style="list-style-type: none"> 1 道路舗装業務の現状 2 高齢化社会を迎えるに当たっての課題 3 舗装修繕計画策定の背景 4 今後の活用方法 	市長
		今後の子ども関連 施策の展開につい て	<ol style="list-style-type: none"> 1 市における少子化の課題 2 当事者からの意見聴取 3 子ども計画の進捗状況と今後の取組 	市長

13	根岸裕美子 議員	市の農業政策の課題について	<ol style="list-style-type: none"> 1 担い手をどう支援していくか <ol style="list-style-type: none"> (1) 農業公社の役割 (2) 研修制度、人材バンク、就農相談 (3) 米の付加価値を上げる 2 耕作放棄地を増やさないための手立て <ol style="list-style-type: none"> (1) 農地の現状把握と課題認識の共有（地域計画策定状況） (2) 担い手農地利用集積促進事業 (3) 協同組合運営の推進 3 稲作からの転換 	市長 農委会長
		青少年センターの活用と環境整備について	<ol style="list-style-type: none"> 1 必要な人に情報が届いているか 2 機能強化とともに環境整備が必要 <ol style="list-style-type: none"> (1) 関係機関との連携 (2) 不登校児童生徒の居場所としての役割 (3) 完全2人体制に 	教育長
		ゲリラ豪雨時、双葉一丁目、二丁目境に繰り返し発生する内水被害対策について	<ol style="list-style-type: none"> 1 対策立案のための現状調査、データ収集 2 有効な対策の比較検討 3 対策スケジュール 4 要望書への回答と市民との意見交換 	市長
14	鈴木三男 議員	有機米農業について	<ol style="list-style-type: none"> 1 市の特別栽培米の生産者数、栽培面積、補助金 2 有機米を作付けした場合の国、県そして市の補助金制度 3 令和2年に県内初の「取手市気候非常事態宣言」を表明。食の安全、環境負荷軽減、SDGsの観点から有機米の生産を推進していく考えは 4 ふるさと納税寄附金の返礼品として有機米を取り扱う考えは 5 学校給食に有機米及び米粉パンの提供 	市長 教育長
		イノシシ被害対策について	<ol style="list-style-type: none"> 1 市内の令和5年度、令和6年度のイノシシの目撃情報 2 市内の令和5年度、令和6年度のイノシシの捕獲状況及び捕獲したイノシシの処分 3 市の令和6年度のイノシシ対策への予算及びその用途 4 今後のイノシシ被害対策 5 イノシシ被害から児童生徒の通学路の安全対策 	市長 教育長

15	染谷和博 議員	移動式エアコンの導入について	1 必要な時に必要な場所での利用のために	市長 教育長
		地方就職学生支援事業について	1 地方の若者が大学進学を契機に東京圏に転居し、その大半が地元に戻ることなく、そのまま東京圏に就職することが地方における若者の人口減少につながっていると考えられるが、その対策	市長
		コミュニティ・スクールについて	1 学校運営協議会の役割 2 導入によるメリット 3 地域との連携	教育長
		取手駅前民間保育園整備計画について	1 保育園整備の意義 2 駅周辺では限られた場所になると思うが確保はできるか 3 園庭等の確保は	市長

16	加増充子 議員	西口開発について	<p>1 再開発事業</p> <p>(1) 都市計画決定手続 都市計画法と運用指針は、「都市計画決定手続に住民の意見を十分反映させること」としているが、市長の所見を求める</p> <p>(2) 西口駅前開発と取手のまちづくり 一極集中の市政運営の結果、身近な生活基盤整備に大きく影響している</p> <p>(3) 総事業費の見直しによる、市負担はどうか</p> <p>(4) 都市計画決定権者として地権者には再検討を求め、公共施設導入計画は中止を</p>	市長
		図書館等公共施設整備計画について	<p>1 3月15日付けの市広報に掲載した図書館等公共施設整備計画は、市民の声に基づくものか</p> <p>2 基本構想・基本計画策定と住民説明会を含め社会教育委員会議、図書館協議会、市教育委員会での検討と日程</p> <p>3 教育委員会として図書館の役割について見解を求める</p> <p>4 図書館への指定管理者導入は、過去に図書館協議会などの意向により否定されたが、導入の方針に転換した根拠と経過を問う</p> <p>5 市の図書館の歴史から学び、生かすべき</p>	市長 教育長
		公共施設の在り方について	<p>1 公共施設の果たす役割</p> <p>2 市民のニーズにどう応えているのか</p> <p>3 経費削減優先の指定管理者導入 (1) ウェルネスプラザとグリーンスポーツセンターの違い</p> <p>4 廃止された学校等の有効活用の方針・計画</p> <p>5 ネーミングライツの主目的は</p>	市長 教育長
17	佐野太一 議員	地域防災計画と避難所運営マニュアルについて	<p>1 初動対応</p> <p>2 避難対策</p> <p>3 被災動物の保護対策</p> <p>4 避難所における動物の適正飼育対策</p> <p>5 避難所の秩序維持</p>	市長
		生命（いのち）の安全教育と包括的性教育について	<p>1 生命の安全教育の現状</p> <p>2 生命の安全教育の成果</p> <p>3 生命の安全教育の課題</p> <p>4 「はどめ規定」に対する考え方</p> <p>5 包括的性教育とセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ</p>	市長 教育長

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者
18	本田和成 議員	情報伝達について	1 各課、関係部署への指示連絡 (1) 報告、連絡、相談の方法 (2) 指示、情報の周知の方法 2 市民への情報提供 (1) 広報とりで、ホームページの効果 (2) インスタグラムの目的と活用方法 (3) 情報の周知方法	市長
		新型コロナワクチン 定期予防接種について	1 リスクとベネフィット情報 2 使用ワクチンの種類と実施時期 3 予防接種救済制度の申請数	市長
		街路樹について	1 通学路、歩道の樹木の安全性 (1) 倒木事故を防ぐ方法や対策 2 街路樹の意義や目的	市長

19	遠山智恵子 議員	暮らしを支える地域 公共交通施策について	<ul style="list-style-type: none"> 1 新地域公共交通計画策定に対する理念と方針 2 地域（市民・団体・地元事業者・議会）の声をどのように受け止め、活かすのか 3 市民参画（ワークショップ等）で策定を 4 コミバスをワゴンタイプに変更しては 5 コミバス運行は分かりやすい循環ルート式に統一しては 6 ドライバー確保 7 スクールバス・タクシーの在り方を計画策定の中で検討しては 	市長 教育長
		持続可能な食と農の 取組について	<ul style="list-style-type: none"> 1 地域計画作成等から取手の現状・課題 2 後継者・新規就農者育成及び支援制度拡充 3 米価見通し（概算金額） 4 温暖化対策の一つに作付け米の在り方を 5 「2050年までに有機農業シェア25%…」に向けた取組 6 学校給食取組 7 安全な農作物を作る生産者と消費者が支え合う「食料・農業市民会議」創設を 	市長 教育長
		公務労働について	<ul style="list-style-type: none"> 1 公務労働者（正規職員・会計年度任用職員ほか）の現状と課題 2 仕事量に見合った適正な人員配置に 3 地域手当 4 処遇改善 5 特に専門職の正規化を求める 	市長 教育長
20	落合信太郎 議員	防災対策について	<ul style="list-style-type: none"> 1 災害弱者への支援 （1）音声ハザードマップの導入 2 水害時「車での避難」場所の拡充 3 「ドライブイン避難訓練」について 	市長
		防犯対策について	<ul style="list-style-type: none"> 1 防犯対策への助成制度 2 自主防災組織活動育成事業費補助金の流用 3 公園の防犯対策 	市長